

2023 年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研 究（本年度のみ）

ふりがな	かたやま やすひこ	職 位	特別任用 常勤講師	学 位	修士 (言語教育情報)
教員氏名	片山 康彦				
アルファベット表記	Katayama Yasuhiko				
専門分野		英語教育学			
研究課題	テーマ	短大における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の融合			
	概要	スマホアプリを活用した外国語学習方略(Learn how to learn)の育成			
本年度 研究業績	研究費	総額：200,000 円 内訳：個人研究費 100,000 円 / 科学研究費 円 そ の 他 100,000 円 (みらい授業研究費)			
	研究テーマ	スキマ時間を活用したスマホアプリによる英語学習の実践研究			
	経過と到達点	継続研究 2 年目を終え、次の段階へと移行可能な状況			

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート、専門誌記事等	教育 4.0 革命 ～産業 4.0 の分析 と教育への影響～	2024 年 2 月 29 日	共著	『京都経済短期大学論集』第 31 巻第 2 号	米国の intelitek 社の資料（英語）の概要と提案を日本語で紹介
⑦学会での 口頭発表、討論者（ディスカッサント）					

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・ 共訳書	持続可能な社会に向けて (京都経済短期大学経営・情報学会編)	2023年 3月30日	晃洋書房	第4章「持続可能な英語学習力をつけるための試み」- スマホアプリの活用による自立型の学習支援を目指して-
⑨単著書・ 単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				
⑬科学研究 助成事業(日本学術振興 会)申請				

2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
	講義		
	演習	TOEIC500、TOEIC600、TOEIC800 英語リスニング特講 総合基礎英語	TOEIC500、TOEIC600 キャリア・イングリッシュ I、 編入対策英語 I 英語フォローアップ 異文化コミュニケーション
	実習		
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目	専門的な見地からのアドバイスを増やし、学生の「知識」から「知恵」への移行を促進する工夫を増やした。	
	◆ 演習科目	学生の実態に応じて、講義中だけでなく、講義外でも継続的に学習ができるよう面談を実施し、個別のアドバイスも併用しながら、自立学習支援に努めた。	
	実習科目		

	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。）
--	-----------------------

（１）課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

（1）公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	

（2）学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

（3）講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・学会座長	

4. 特記事項（本年度のみ）

留学生と日本人学生の交流・支援を主な目的として昨年度から開講された「異文化コミュニケーション」の講義内容に改善を加えた。講義のアンケート結果から、今後の留学生支援に係る多くの資料を得ることができた。その概要を経営・情報学会で発表し、内容を先生方と共有することで、今後の留学生の受け入れや支援の助けになれば幸いである。同時に、次年度以降に同科目を担当される教員のお役に立てればと考える。